

総合型クラブがあるまちの「わがまち自慢！」

私たちの宝物 ～「小畑川」という川が地域をつなぐ～

京都府長岡京市「長岡第九小学校区」（ふるさとスポーツクラブ）

「小畑川クリーン大作戦！」

長岡京市の東部に位置する長岡第九小学校区は、田園風景が点在する中、新興住宅や社宅、マンションが立ち並ぶ農村型と都市型が混在した地域です。

小学校の正門のすぐ東側を「小畑川」という川が流れ、橋はいくつかあるもののこの川を境に校区(地域)が東西に分断されています。

そんな中、地域の連携を図ろうと毎夏には「小畑川クリーン大作戦！」が行われています。

地域住民や学校などが一体となった人海戦術による川の大掃除イベントです。大雨のたびに上流から流れ込んだゴミや堤防沿い（通学路）に捨てられた空き缶などを半日かけて一斉に掃除します。実行母体となっているのは、各自治会や社会教育団体、PTA、学校を中心に構成された「ふるさと協議会」です。

ふるさとスポーツクラブは、この協議会のスポーツ担当部門の位置づけで活動しています。クラブ設立の時には、「時代を先取りしよう」と、協議会会長を務めたことのある初代会長の掛け声やリーダーシップが大きな追い風になりました。



夏の恒例イベント小畑川クリーン大作戦
校区を分断するように流れている川の大掃除

歴史や伝統を重んじる中核都市へと発展

長岡京市は、JR東海道本線、阪急京都線、名神高速道路などの幹線が通り、大阪と京都への通勤圏として発展した約8万人のまちです。古くは平城京から平安京へ都が移る10年間、「長岡京」が存在し、歴史や伝統を重んじる京都ならではの習慣もあります。



市の中心地「JR長岡京駅(中央)周辺」
活動拠点は、駅から徒歩5分」

JR長岡京駅の東口から徒歩5分にある長岡第九小学校の校区内には、村田製作所本社、パナソニック、三菱電機などのハイテク企業をはじめ、フォークリフトで有名な日本輸送機本社、近くにはサントリー京都ビール工場などがあります。

新旧住民を「小畑川」がつなく ～イベント協働の意義～

先祖代々住み続けてきた人たちと移り住んだ住民との間には、生まれ育った環境によるものの見方や考え方の違いも顕在化しています。設立準備の会議では、自治会加入率の問題や消防団不要論（119で消防車が消してくれる）、自治防災問題（110で警察が対応）、行政依存論（行政に負んぶにだっこ）、受益者負担は馴染まないなど、時代を反映する声もありました。しかし、「自分たちの地域は自分たちで、自分たちで出来ないことを行政や体育協会の支援を受けて」の意見でまとまりました。



秋のイベント市民大運動会「長九小学校区会場」

毎年、子どもからお年寄りまで約1千名が参加

この背景には、「小畑川クリーン大作

戦！」を毎年継続していることにあると思います。イベントを協働することで、初めての人との会話や地域行事の話題など、目に見えないところで関係が芽生え、信頼や地域への関心も高まっています。まさに「小畑川」という川が地域をつないでいます。

大人の手で、子どもの思い出に残る地域を！

名称には「ふるさと」が付いています。誰もが心の中に持ち続ける“故郷「ふるさと」”を大切にしたい。子どもの頃に過ごした地域、誇れる地域を今に生きる大人の手で築こう。生まれ育った“ふるさと”を受け継いでくれたらいいな。役員スタッフ一同、このような思いと期待を寄せながら活動しています。

（立野誠次 ふるさとスポーツクラブ クラブマネージャー）

【ふるさとスポーツクラブ：プロフィール】

1. 設立

平成19年5月設立（平成17年から日本体育協会創設委託事業を受けて設立）

2. 人口

約7,000人（長岡第九小学校区住民）

3. クラブ

会員数：84名（会員は少ないけど教室参加者は多いのが現在の課題と特徴）

予算：196万円（平成22年度）

4. 連絡先

〒617-0832 京都府長岡京市東神足2丁目17-1 長岡第九小学校内クラブハウス

電話&FAX：075-951-7799（事務局長 樋口重明）

Eメール：furusato-sc2007@ked.biglobe.ne.jp

HP <http://www.geocities.jp/furusatosc2007/index.html>